

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：R6年2月22日

事業所名：あいランドクラブ

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	指定基準に基づいたスペースの確保をしています。	概ね「できている」との評価だった。	引き続き、スペースの確保や工夫した室内の使い方に努めます。
	2 職員の適切な配置	指定基準に基づき、適切な配置をしています。	概ね「できている」との評価だった。 →子どもの人数やタイプによっても変わったりするかもしれないので詳しく分かりませんが、不適切に感じた事はありません	引き続き、適切に職員を配置します。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	賃貸物件の構造上、バリアフリー化が難しい。情報伝達に配慮した設備は整えています。	「できている」との評価だった。	引き続き、現状でできる最大限のバリアフリーや情報伝達の整備を行います。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	サービス提供終了後の清掃・整理整頓を行っています。	「できている」との評価だった。	引き続き、清潔な空間づくりに努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	打ち合わせや反省会を随時実施しています。		引き続き、打ち合わせなどの時間をきっちり持ちます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価の実施はしていないが、地域の連絡会や、支援者会議などで情報交換・共有また、助成金の申請で視察の受け入れを行っています。		引き続き、外部からの受け入れを積極的に行います。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	事業所内研修に加え、外部研修にも積極的に参加しています。		引き続き、研修に行き学び・気づきの機会を多く持ちます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	丁寧なアセスメントを心がけています。		引き続き、ニーズの聞き取りに努めます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	学校や家庭など様々な状況や変化に合わせて計画書を作成しています。	「できている」との評価だった。	引き続き、柔軟な支援計画を作成します。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	簡素化させより分かりやすくしています。		引き続き、より分かりやすい項目設定を心がけます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	常時計画書の確認ができるよう保管しています。	「できている」との評価だった。	引き続き、計画に沿ったサービス提供を行います。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	イベントに合わせて、チームで立案しています。	「できている」との評価だった。	引き続き、チーム全体での立案に努めます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	送迎だけでなく、活動内容等も柔軟に対応しています。		引き続き、柔軟な対応をしていきます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	身に着けるために同じ活動をするにはありますが、できるだけ、経験の幅を広げられるよう工夫しています。		引き続き、プログラムの内容を工夫していきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前には、活動の流れや担当、前日の児童の様子など細かく共有しています。		引き続き、支援開始前の情報共有を徹底していきます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援終了後には、様々な気付きの意見交換をする時間を設けています。	引き続き、だれもが話しやすい環境づくりに努めます。	
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	パソコンでの記入に替わり、正確かつより細かく記録を残せるようになりました。	引き続き、明確に記録を残すよう心がけます。	
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6か月に1度。または必要に応じて実施しています。	引き続き、必要に応じてモニタリングを実施します。	
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	積極的に声をかけて実施しています。	引き続き、担当者会議に積極的に参加します。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有			
	2	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	地域の自立支援協議会などに顔を出し、円滑な移行支援に向け行動しています。	引き続き、必要に応じて情報の共有をします。	
	3	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	専門機関の研修にも積極的に参加しています。	引き続き、研修に積極的に参加し、学びを深めます。	
	4	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	卒業生のボランティア受け入れ、地域住民のボランティア受け入れ又、子ども食堂の手伝い、町内清掃等、地域の方と活動する機会を設けています。	概ねできているとの評価だった。 ・特に希望していない ・外部との関わり、健常児との交流は難しいという意見を頂いた。	子どもと関わる機会は今後の検討課題とし、引き続き地域の大人と関わる機会を持っています。
	5	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域住民と当法人が毎週開催している「子ども食堂」の荷だしボランティアを行い、地域の方と交流する機会を作りました。	「できている」との評価だった。	引き続き、今でききる事から取り組んでいきます。
保護者への説明責	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時に説明をし、また変更があった際は同意書を頂いています。	「できている」との評価だった。	引き続き、丁寧な説明に努めます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	共に確認しながら説明をしています。	「できている」との評価だった。	引き続き、分かりやすく説明をしていきます。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	LINEなどで情報の提供を実施しました。	「できている」との評価だった。	オンライン、後追い配信など、働いておられる方にも考慮した開催方法を検討していきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳や電話、LINEなどで密に情報共有・共通理解に努めています。	「できている」との評価だった。	引き続き、様々なツールを用いて、共通理解を深めていきます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	専門職にも相談し、安易な返事をしないよう心がけています。	「できている」との評価だった。	引き続き、適切な対応をできるよう努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
連携支援	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	事業所内での開催は延期をしたが、ママ友会はコロナウィルスの状況を見ながら継続しています。	「できている」との評価だった。	保護者の方が連携できるよう努めます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情があった際は迅速な対応ができるよう、マニュアル策定をしています。	「できている」との評価だった。	苦情があった際は、迅速な対応に努めます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	個々に合わせたツールを用いています。	「できている」との評価だった。	引き続き、個々に合わせたツールを用いていきます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	ケアット通信に加え、InstagramやFacebookなどのSNSでの配信に力を入れています。	概ねできているとの評価だった。	引き続き、見ている人が楽しめる内容を発信していきます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	十分に注意し、鍵付きの棚に保管しています	「できている」との評価だった。	引き続き、十分に気を付けます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルの読み合わせを行い、緊急時に困らないよう対策しています。	「できている」との評価だった。	引き続き、マニュアルの定期的な見直し・確認に努めます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に避難訓練や防災学習を行っています。	「できている」との評価だった。	引き続き、防災学習や避難訓練を実施します。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	マニュアルを策定しています。		引き続き、虐待防止研修に力を入れます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在身体拘束を必要とする児童はいません。		今後必要な児童の利用があった場合、医師や保護者の指示に従います。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者からの情報提供に基づき対応します。		保護者からの情報を随時確認できるように、配慮します。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットの事例があった場合、すぐに記録に残し、情報の共有再発防止に取り組めます。		引き続き、情報の共有を徹底します。
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか	楽しんでもらえるような活動の流れを意識しています。	「できている」との評価だった。 ・デイがあるから学校に行けています。	引き続き、楽しい時間を過ごしてもらえるよう努めます。
	2 事業所の支援に満足しているか	利用されている方に満足いただけるよう、支援内容を工夫しています。	「できている」との評価だった。	引き続き、満足して頂ける支援の提供に努めます。